

# 東淀川区での地域防災の取り組みについて

開催日時：令和7年11月13日

開催場所：区役所出張所3階会議室

**東淀川区 地域課 安全まちづくり担当**

1

## 本日の内容

- 1 当区の災害被害想定
- 2 各地域の防災計画の概要
- 3 災害対策基本法の改正（令和3年）の概要
- 4 適切な避難行動（河川氾濫）
- 5 適切な避難行動（地震）
- 6 各地域の防災計画の更新について

2

# 1 当区の被害想定

3

## 1-1. 大阪市域への影響が想定される地震

大阪市地域防災計画 共通編 P19より抜粋

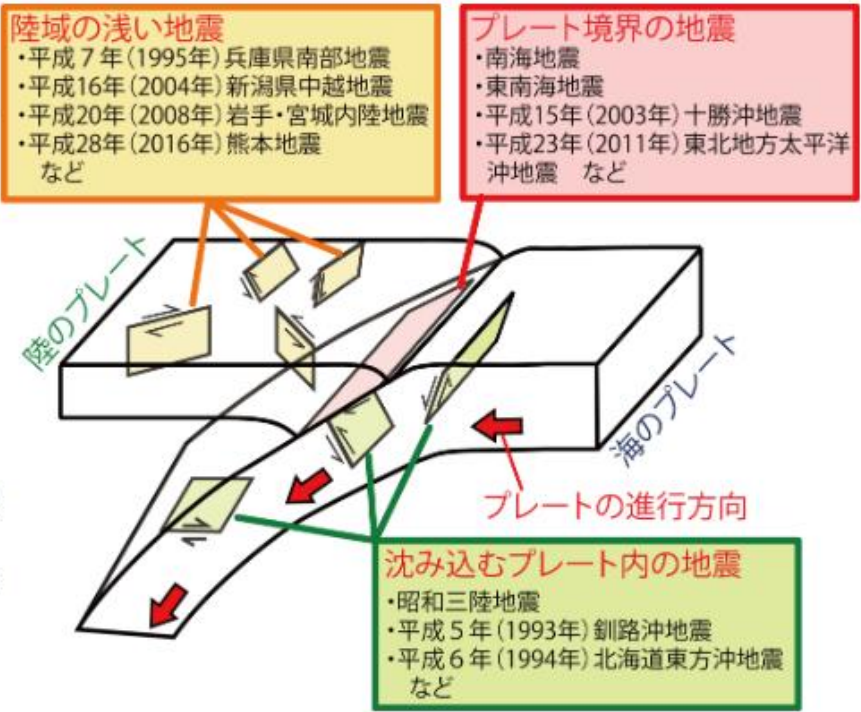
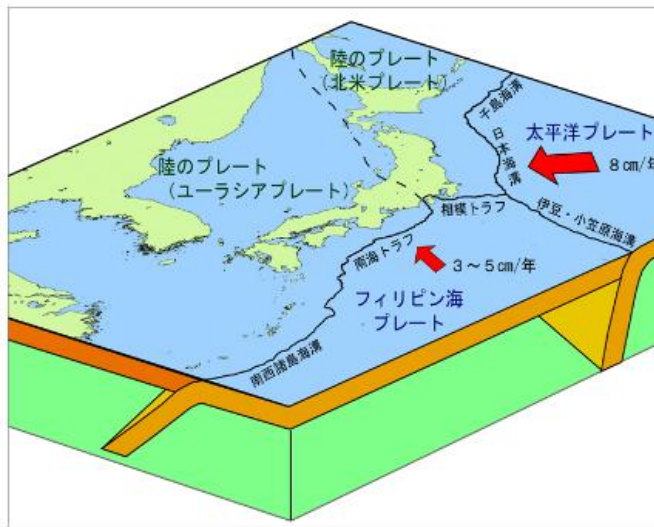
項目	大阪市域への影響が考えられる地震					
	内陸活断層による地震				海溝型（プレート境界）の地震	
	上町断層帯地震	生駒断層帯地震	有馬高槻断層帯地震	中央構造線断層帯地震	南海トラフ地震 東南海・南海地震	南海トラフ巨大地震
地震規模（マグニチュード）	7.5～7.8	7.3～7.7	7.3～7.7	7.7～8.1	7.9～8.6	9.0～9.1
発生確率 <sup>（注2）</sup>	2～3%	0～0.2%	0～0.04%	0～12%	70～80%	
震度	5強～7	5弱～6強	5弱～6弱	4～5強	5弱～6弱	5強～6弱

（注2）発生確率（今後30年以内）は、文部科学省所管の地震調査研究推進本部による令和5年1月1日を算定基準日とした評価である。→R7.9に「60～90%程度以上」「20～50%」へ見直しされている。

7

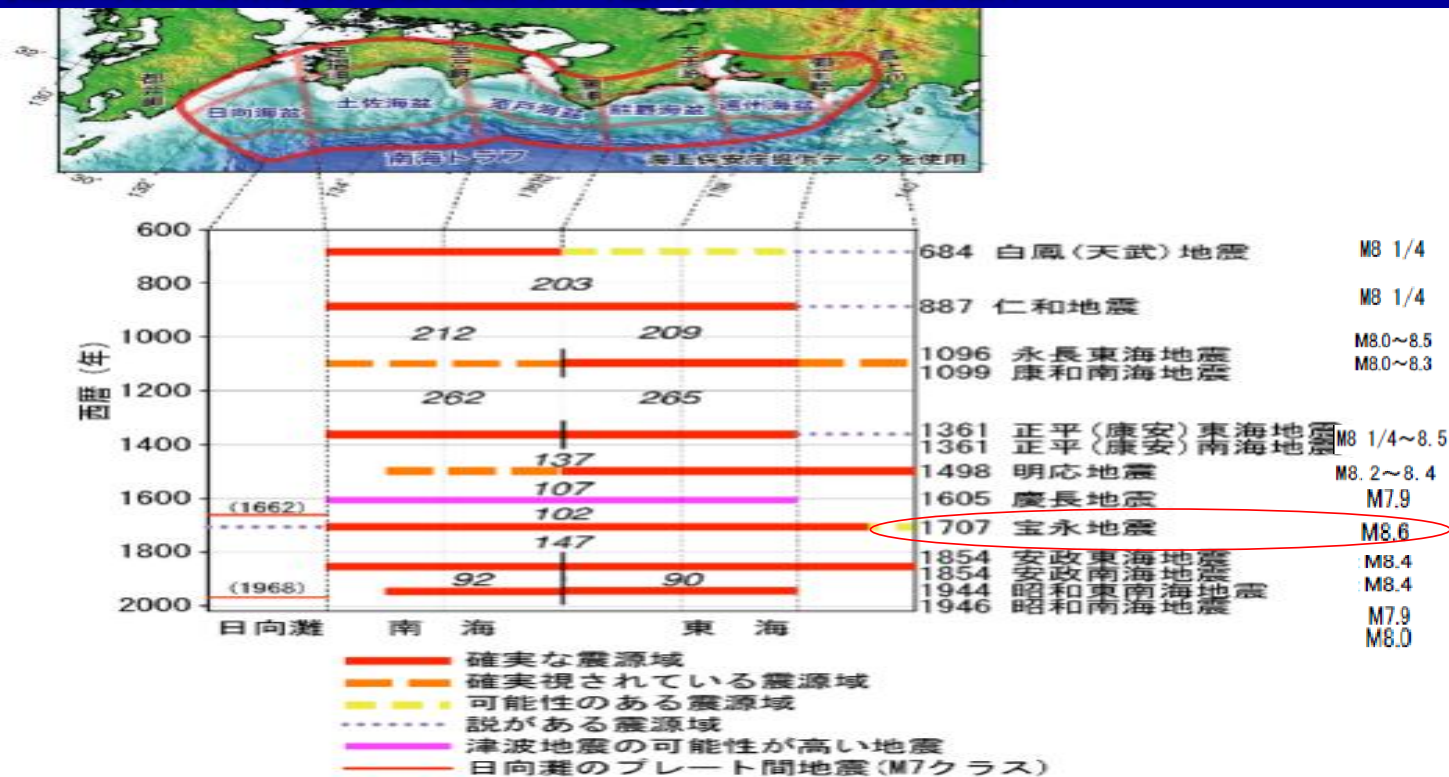
【参考】 地震の種類

気象庁 HP「地震発生のしくみ」より抜粋



5

【参考】過去に発生した南海トラフ地震の震源域の時空間分布 気象庁HPより抜粋



過去に発生した南海トラフ地震の震源域の時空間分布

「南海トラフの地震活動の長期評価 (第二版)」 (地震調査研究推進本部)

6

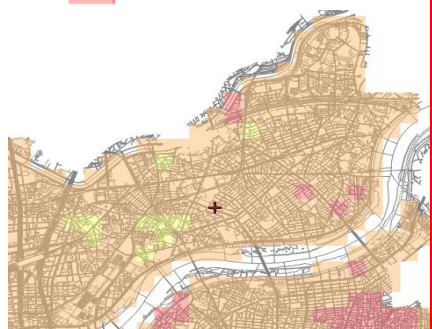


## 【参考】 東淀川区の震度予測

マップナビ大阪より抜粋

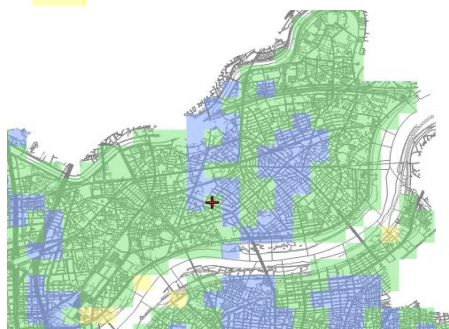
### 【上町断層地震】 東淀川区震度 6強（一部7）

- 上町断層帯地震
- 震度分布予測図/震度5強
  - 震度分布予測図/震度6弱
  - 震度分布予測図/震度6強
  - 震度分布予測図/震度7



### 【東南海・南海地震】 東淀川区震度 5弱 ～5強（一部6弱）

- 東南海・南海地震
- 震度分布予測図/震度5弱
  - 震度分布予測図/震度5強
  - 震度分布予測図/震度6弱



### 【南海トラフ巨大地震】 東淀川区震度 6弱

- 南海トラフ巨大地震
- 震度分布予測図/震度5弱
  - 震度分布予測図/震度5強
  - 震度分布予測図/震度6弱
  - 震度分布予測図/震度6強
  - 震度分布予測図/震度7



8

## 【参考】 震度と揺れの状況感

### 【東南海・南海地震】 東淀川区震度 5弱 ～5強（一部6弱）

気象庁震度階級関連解説  
リーフレットより抜粋

### 5弱



#### 【震度5弱】

- 大半の人が、恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。
- 棚にある食器類や本が落ちることがある。
- 固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。

### 5強



#### 【震度5強】

- 物につかまらないうと歩くことが難しい。
- 棚にある食器類や本で落ちるものが多い。
- 固定していない家具が倒れることがある。
- 補強されていないブロック塀が崩れることがある。

9



## 【参考】 震度と揺れの状況感

【南海トラフ巨大地震】  
東淀川区震度

6弱

【上町断層地震】  
東淀川区震度

6強（一部7）

気象庁震度階級関連解説  
リーフレットより抜粋

6弱



耐震性が高い



耐震性が低い

【震度 6 弱】

- 立っていることが困難になる。
- 固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。
- 壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。
- 耐震性の低い木造建物は、瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。倒れるものもある。

6強



耐震性が高い



耐震性が低い

【震度 6 強】

- はわないと動くことができない。飛ばされることもある。
- 固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多くなる。
- 耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものが多くなる。
- 大きな地割れが生じたり、大規模な地すべりや山体の崩壊が発生することがある。

10

## 【参考】 震度と揺れの状況感

【上町断層地震】  
東淀川区震度

6強（一部7）

気象庁震度階級関連解説  
リーフレットより抜粋

7



耐震性が高い



耐震性が低い

【震度 7】

- 耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものがさらに多くなる。
- 耐震性の高い木造建物でも、まれに傾くことがある。
- 耐震性の低い鉄筋コンクリート造の建物では、倒れるものが多くなる。

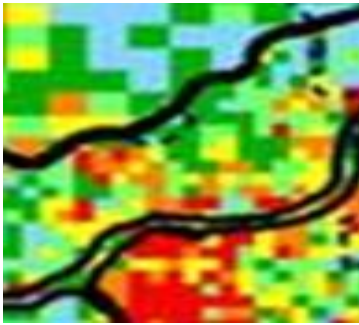
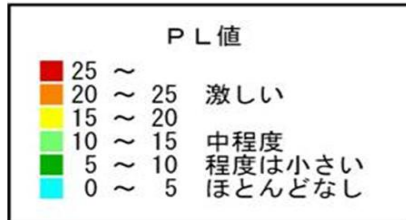
11



## 【参考】 東淀川区の液状化予測

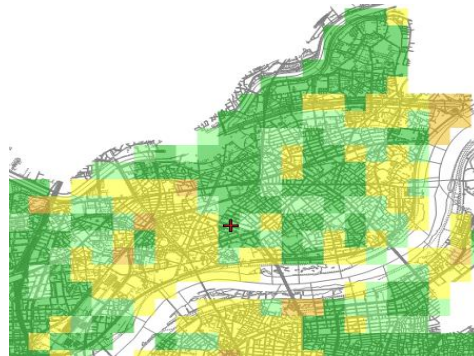
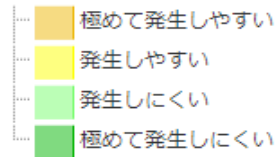
(上町) 大阪府自然災害総合防災対策検討報告書より抜粋  
(南海トラフ) マップナビ大阪より抜粋

### 【上町断層地震】



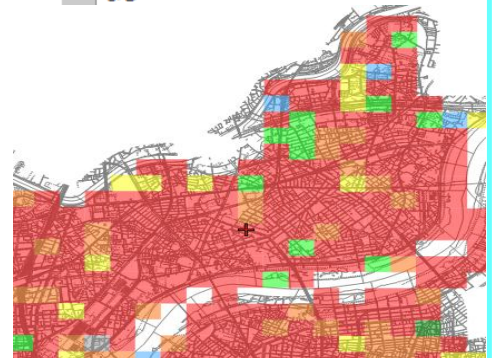
### 【東南海・南海地震】

◎ 東南海・南海地震による液状化予測図



### 【南海トラフ巨大地震】

◎ 南海トラフ巨大地震による液状化予測図 (PL値)



12

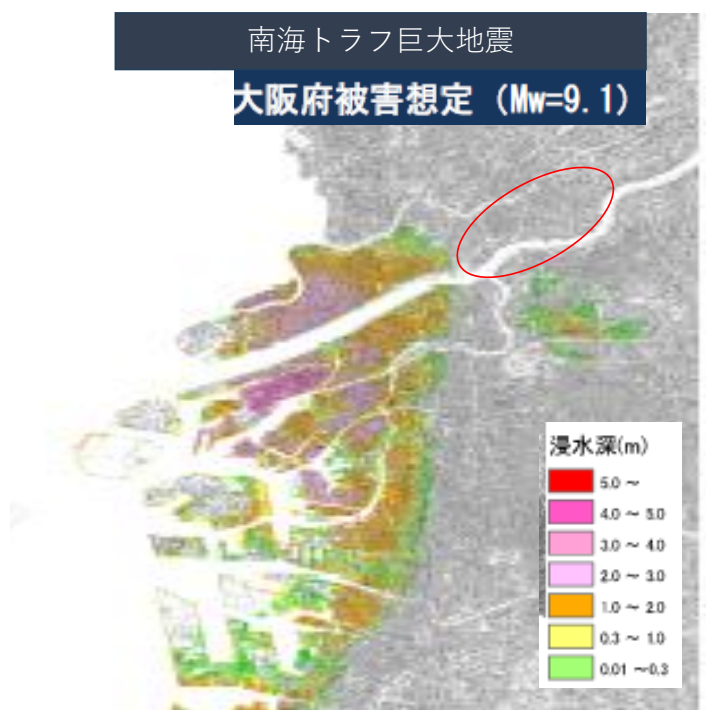
## 【参考】 東南海・南海地震(左図)と南海トラフ巨大地震(右図)・津波浸水想定と比較 大阪府HPより抜粋

東南海・南海地震 (H19.3 大阪府地震被害想定) (Mw=8.6)



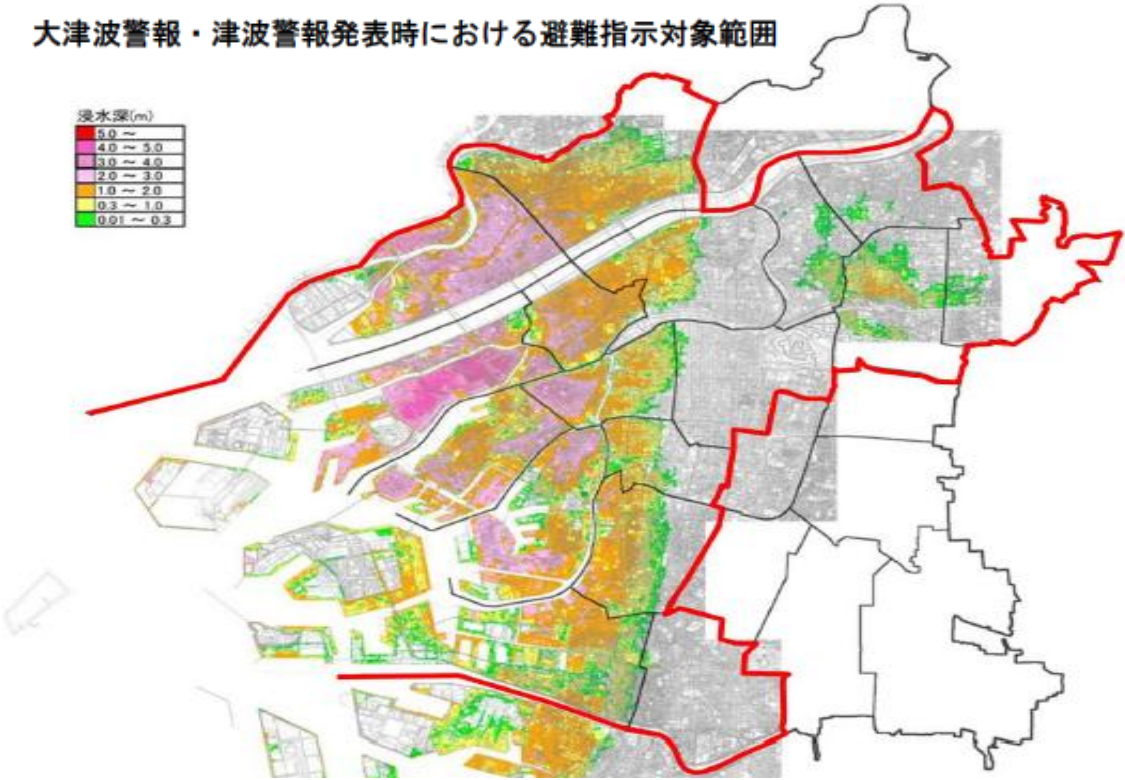
<大阪市域>

南海トラフ巨大地震  
大阪府被害想定 (Mw=9.1)



13

大津波警報・津波警報発表時における避難指示対象範囲



14

1-2. 被害想定（【地震】南海トラフ巨大地震：黄色着色部）

大阪市HP：「大阪府域における南海トラフ巨大地震の被害想定（人的被害・建物被害）の公表について」より抜粋

Ⅲ-ⅰ. 死者数

(単位：人)

項 目		条件・定義	内閣府公表 (H24.8.29)	大阪府・今回推計 (H25.10.30)		東南海・南海地震 大阪府推計(H19.3)		南海トラフ 巨大地震 ・東淀川区	上町断層帯 地震 ・東淀川区	
					うち大阪市域		うち市域			
総 数 《早期避難率が低い場合》 《避難が迅速な場合》			9,800	133,891	119,565	87	52	—	—	
			5,900	8,806	8,097	87	52	—	—	
	揺れ〔建物倒壊〕		3,000	735	198 <sup>※2</sup>	87	52	13	442	
(内、屋内収用物移動・転倒・屋内落下物)			冬18時	(200)	(136)	(43)	(2)	不明	3	—
津波	早期避難率低		冬18時	4,500	132,967	119,350 <sup>※3</sup>	—	—	0	—
	(内、堤防沈下等)			—	(18,976)	(18,974 <sup>※3</sup> )	—	—	0	—
	(内、津波)			—	(113,991)	(100,375 <sup>※3</sup> )	—	—	0	—
	避難迅速化		冬18時	—	7,882	7,882 <sup>※3</sup>	—	—	0	—
	(内、堤防沈下等)			—	(7,882)	(7,882 <sup>※3</sup> )	—	—	0	—
	(内、津波)			—	(0)	(0) <sup>※3</sup>	—	—	0	—
地震火災		冬18時 1%超過確率風速(5.3m/sec)	2,100	176	17 <sup>※4</sup>	0	0	0	大阪市全 体で4	
急傾斜地		冬18時	10	2	0	—	—	0		
ガソリンスタンド、自動販売機等の転倒、屋外落下物		冬18時	300	11	2	—	—	0		
参 考			大阪府 夜間人口	—	8,865,245	2,665,314			176,585	—
			大阪府 昼間人口	—	9,280,560	3,538,576			166,654	—

15



1-3. 被害想定（【地震】南海トラフ巨大地震：黄色着色部）

大阪市HP：「大阪府域における南海トラフ巨大地震の被害想定（人的被害・建物被害）の公表について」より抜粋

Ⅲ-ii. 負傷者数

（単位：人）

項 目		条件・定義	内閣府公表 (H24.8.29)	大阪府・今回推計 (H25.10.30)		東南海・南海地震 大阪府推計(H19.3)		南海トラフ巨 大地震・東淀川区	上町断層帯地震 ・東淀川区 ( ) は重傷者数
					うち市域		うち市域		
総 数 <早期避難率が低い場合>			—	99,142	53,640	19,626	9,745	411 (45)	2,144 (107)
<避難が迅速な場合>			—	35,314	7,496	19,626	9,745	411 (45)	2,144 (107)
揺れ [建物倒壊]		冬18時	38,000	21,972	6,377	19,626	9,745	411 (45)	2,144 (107)
(内、屋内収容物移動・転倒・屋内落下物)			(11,000)	(8,542)	(2,743)	(1,213)	(不明)	185 (31)	—
津波	早期避難率低	冬18時	1,900	63,945	46,261	—	—	0	—
	(内、堤防沈下等)		—	279	(279)	—	—	0	—
	(内、津波)	冬18時	1,900	63,666	(45,982)	—	—	0	—
	避難迅速化		—	117	117	—	—	0	—
	(内、堤防沈下等)		—	(117)	(117)	—	—	0	—
	(内、津波)		—	(0)	(0)	—	—	0	—
地震火災		冬18時 1%超過確率風速 (5.3m/sec)	16,000	3,526	552	0	0	2 (0)	大阪市全体で28
急傾斜地		冬18時	10	2	0	—	—	0	—
ブロック塀、自動販売機等の転倒、屋外落下物		冬18時	9,700	1,155	450	—	—	28 (10)	—
参 考		大阪府 夜間人口		8,865,245	2,665,314			176,585	—
		大阪府 昼間人口		9,280,560	3,538,576			166,654	—

1-4. 被害想定（【地震】南海トラフ巨大地震：黄色着色部）

大阪市HP：「大阪府域における南海トラフ巨大地震の被害想定（人的被害・建物被害）の公表について」より抜粋

Ⅱ. 全体概要（各項目の値はそれぞれの最大値を示す）

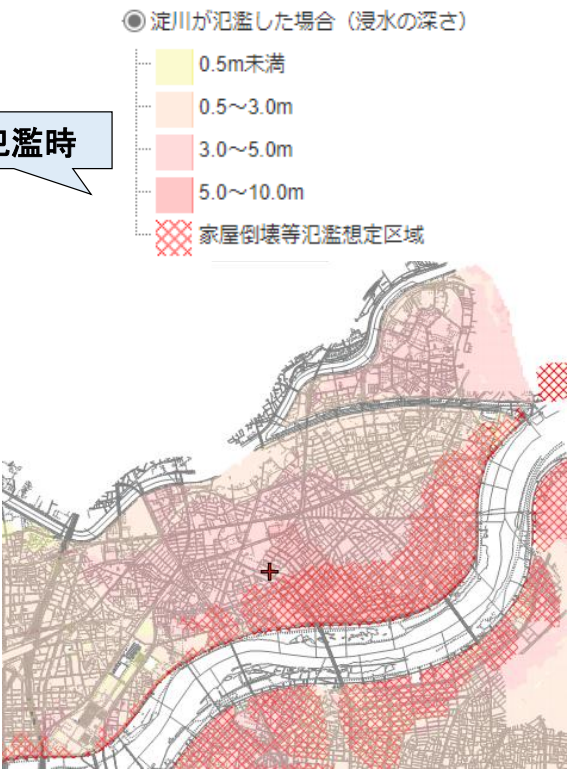
項 目			単位	内閣府公表 (H24.8.29)	大阪府・今回推計 (H26.1.24)		東南海・南海地震 大阪府推計(H19.3)		【参考】上町断層帯地震 大阪府推計(H19.3)		南海トラフ 巨大地震・東淀川区 被災直後→1日目)
						うち大阪府域		うち大阪府域		うち大阪府域	
ライフ ライン	上水道	断水人口	人	約 4,300,000	8,320,730	2,670,701	785,000	277,000	5,446,000	2,194,000	100% →58.3%
	下水道	機能支障人口	人	約 7,200,000	327,129	143,778	—	—	—	—	3.9% → 3.9%
	電力	停電軒数	軒	約 4,500,000	2,341,756	806,836	78,606	25,802	2,003,019	982,567	49.0% → 1.0%
	ガス	供給停止戸数	戸	約 570,000	1,154,267	704,380	0	0	2,931,000	1,195,000	65.3% →65.3%
	固定電話	不通契約数	件	約 1,400,000 回線	1,415,000	533,500	183 回線	0 回線	913,031 回線	525,125 回線	30. % → 6.0%
	携帯電話	停波基地局率	%	10	48.5	34.1	0	0	—	—	23.5% → 0.9%
交通 施設 被害	道路	被災箇所	箇所	約 1,400	1,883	508	—	—	—	—	被害箇所・22か所
		道路閉塞率	%	—	5 <sup>※1</sup>	8.5	—	—	—	—	10.3%
	鉄道	被災箇所	箇所	約 1,500	1,474	—	—	—	—	—	—
	港湾	係留施設被災箇所	箇所	約 110	159	—	—	—	—	—	—
		防波堤被災延長	km	約 4.9	14.3	—	—	—	—	—	—
	空港 <sup>※2</sup>	機能障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	避難者	避難者数 ( ) は避難所生活者数	人	約 1,500,000	1,915,224 (1,177,950)	1,248,089 (821,191)	— (74,623)	— (35,249)	— (813,924)	— (343,541)	21,612 (12,967)
生活 への 影響	帰宅困難者	帰宅困難者数	人	約 120 万～150 万	1,463,128	865,614	—	—	1,400,000	900,000	23,137
	物資	飲料水不足量 (1～7 日間)	万ℓ	約 1,500	8,931	2,965	—	—	—	—	—
		非常食不足量 (1～7 日間)	万食	約 1,390	3,220	2,329	—	—	—	—	—
		毛布不足量	万枚	約 24	59 <sup>※3</sup>	74	—	—	—	—	—
	医療機能	医療対応力不足数	人	—	70,481	55,182	—	—	—	—	—
災害廃棄物等		発生量	万 t	約 4,400～4,500	2,201～2,414	1,059～1,191	367	139	4,015	1,793	81
その他	エレベーター閉じ込め	停止エレベーター台数	台	約 10,500	11,924	6,616	3,852	—	27,331	—	26.3
	危険物・コンビナート施設	施設	約 50	※4	—	—	—	—	—	—	218
	文化財	箇所	8	5	—	12	—	—	—	—	—
	長期湛水	ha	—	4,055	—	—	—	—	—	—	—
経済 被害	資産等の被害額	兆円	約 24	23.2	—	約 1.4	—	約 11.4	—	—	17
	生産・サービスの低下	兆円	—	5.6	—	約 0.01	—	約 8.2	—	—	—



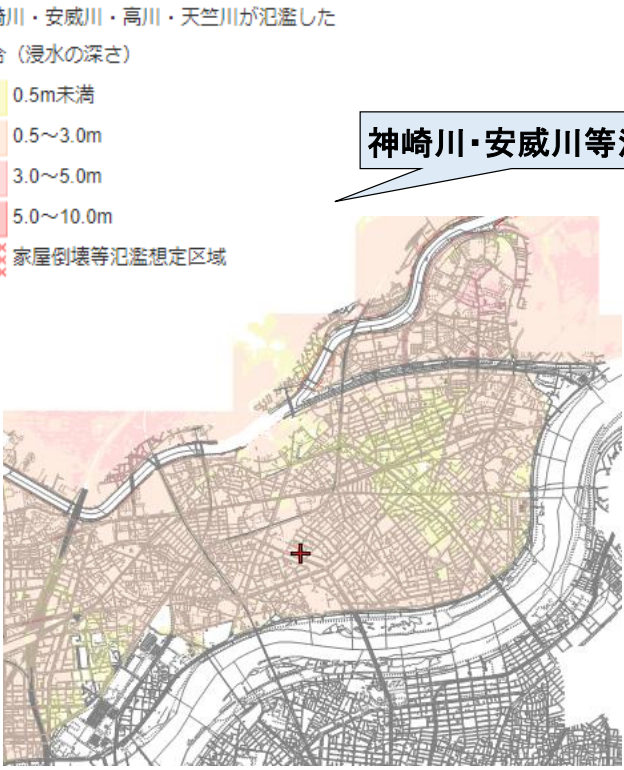
1-5. 河川氾濫時の浸水深想定

マップナビ大阪より抜粋

淀川氾濫時



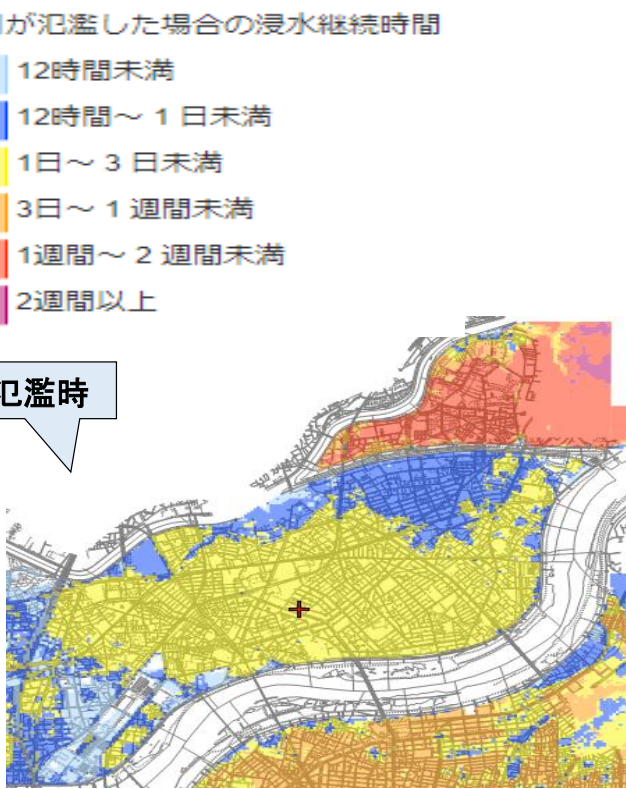
神崎川・安威川等氾濫時



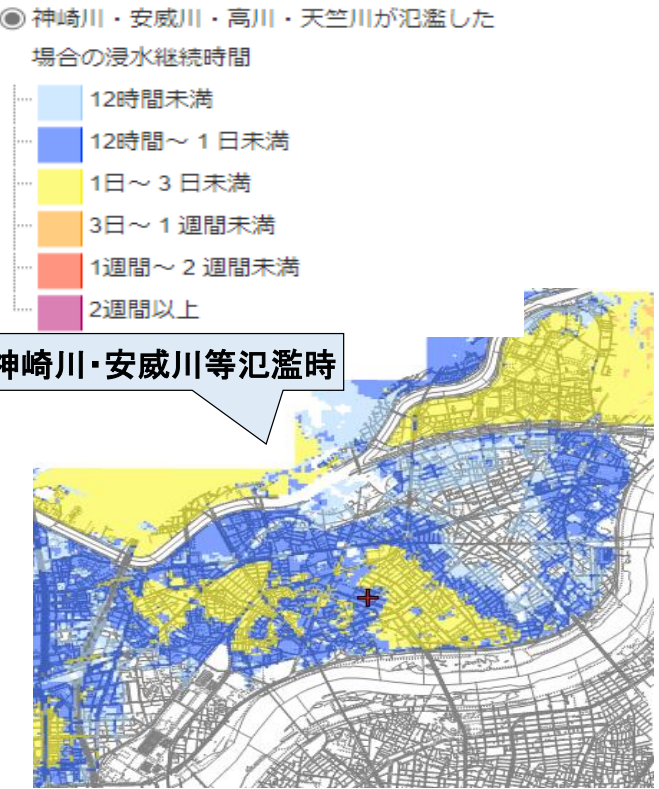
1-6. 河川氾濫時の浸水継続想定時間

マップナビ大阪より抜粋

淀川氾濫時



神崎川・安威川等氾濫時



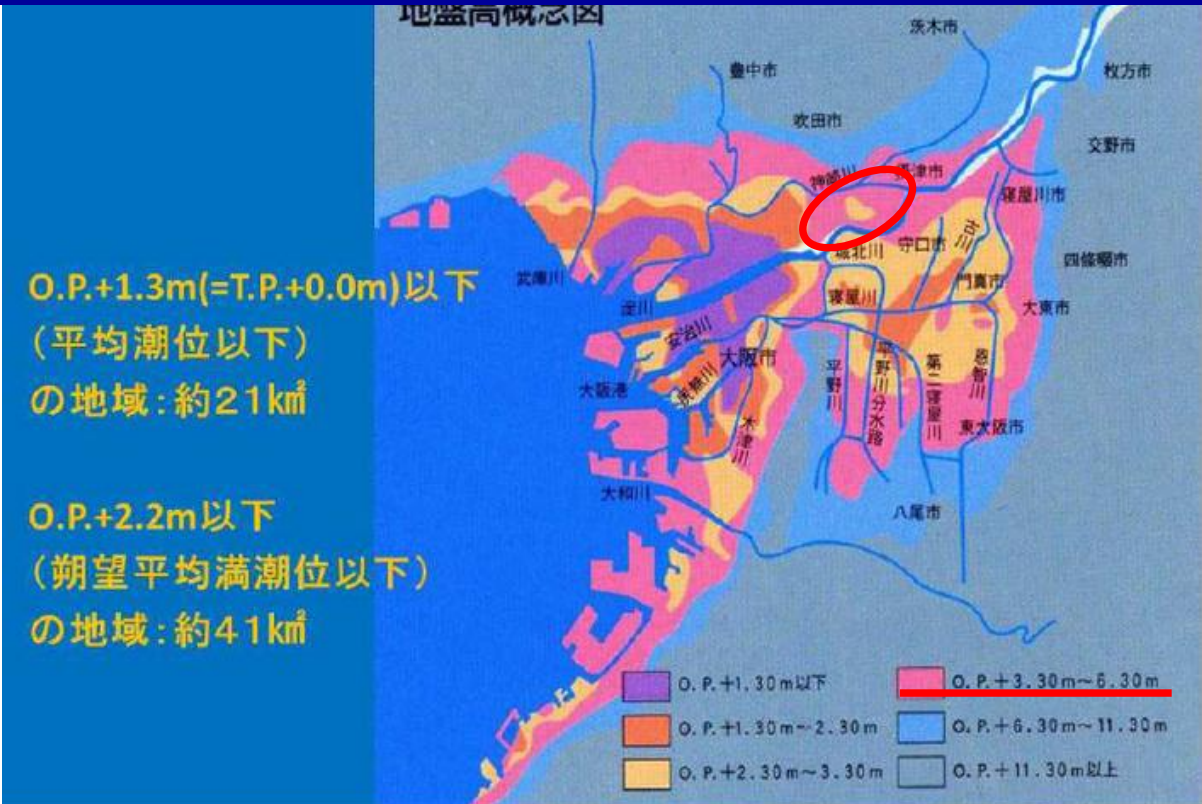
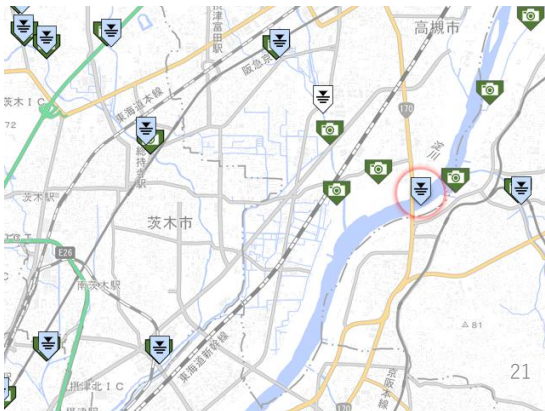
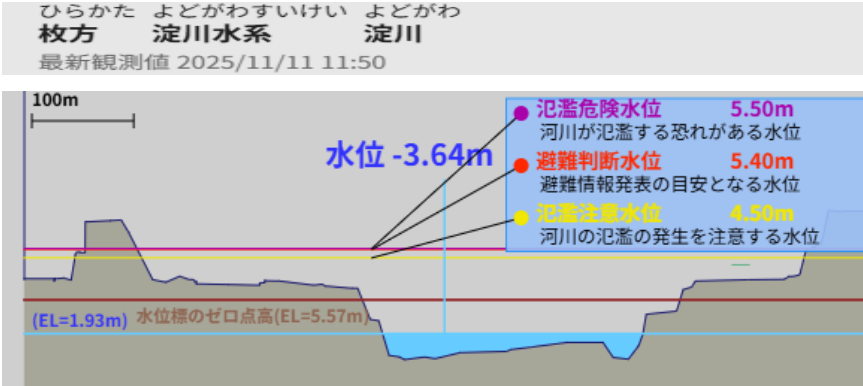


表 大阪市が避難情報を発令する目安となる観測基準点の水位〔量水標読み（m）〕

管理者	河川名称	観測基準点	警戒レベル3	警戒レベル4	警戒レベル5
			警戒レベル3 発令準備水位	警戒レベル4 発令水位	警戒レベル5 発令水位
国土交通省	淀川	枚方	5.40	5.50	8.34

※大阪市域の大阪市警戒レベル4発令水位・大阪市警戒レベル5発令水位は河川管理者から示された水位。  
大阪市警戒レベル3発令準備水位は大阪市警戒レベル4発令水位のおよそ1時間前の水位として本市で設定。

図：国土交通省HP「川の防災情報」より抜粋

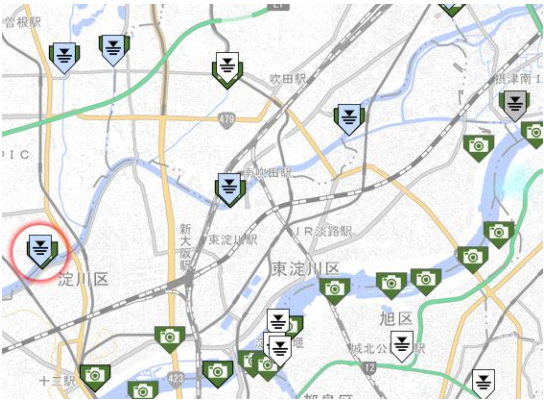




管理者	河川名称	観測基準点	警戒レベル3	警戒レベル4	警戒レベル5
			警戒レベル3 発令準備水位	警戒レベル4 発令水位	警戒レベル5 発令水位
大阪府	神崎川	三国	4.82	5.03	5.82

※大阪市域の大阪市警戒レベル4 発令水位・大阪市警戒レベル5 発令水位は河川管理者から示された水位。  
大阪市警戒レベル3 発令準備水位は大阪市警戒レベル4 発令水位のおよそ1時間前の水位として本市で設定。

図：国土交通省HP「川の防災情報」より抜粋



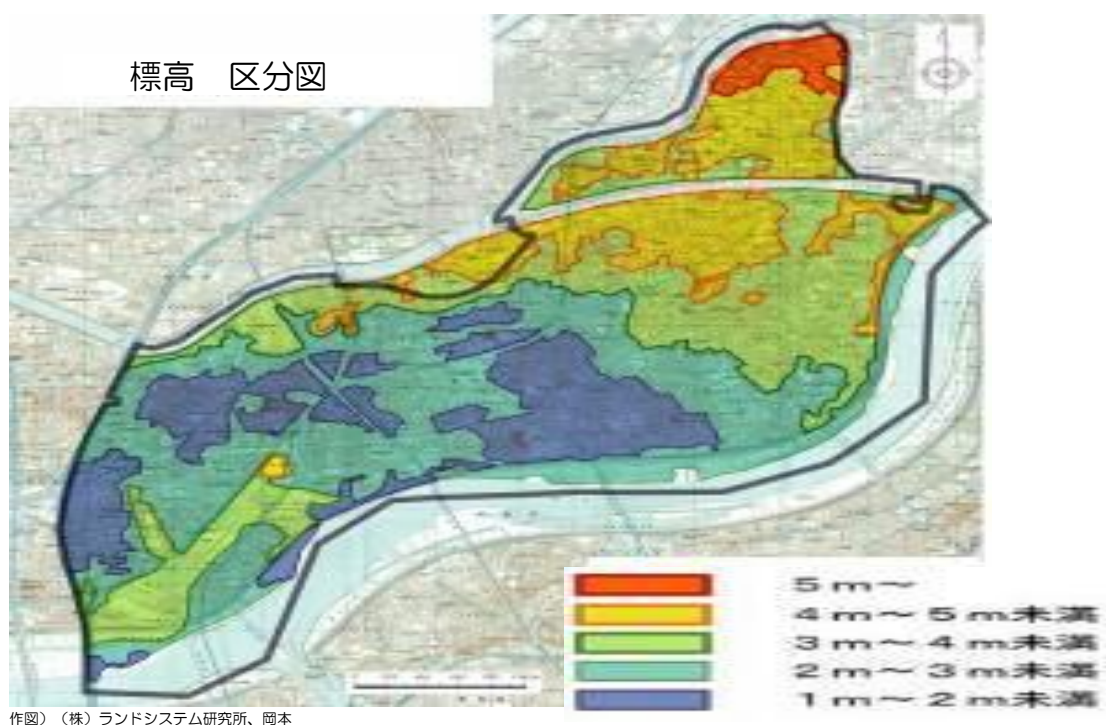
## 2 各地域の防災計画の概要

## 2-1. 地域別防災計画の概要

- ・東淀川区では、平成24年から平成26年にかけて地域でのワークショップを実施され、地域別（小学校区ごと）の防災計画が策定されています。
- ・東淀川区の各地域の地域別防災計画では、地域の特徴、水害や地震の被害想定、防災マップ、災害への備え、などがまとめられています。

24

## 2-2 地域防災計画（標高）



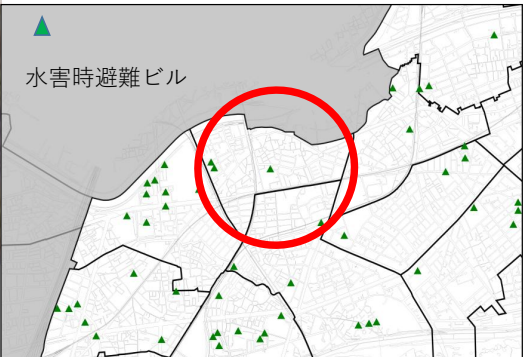
25



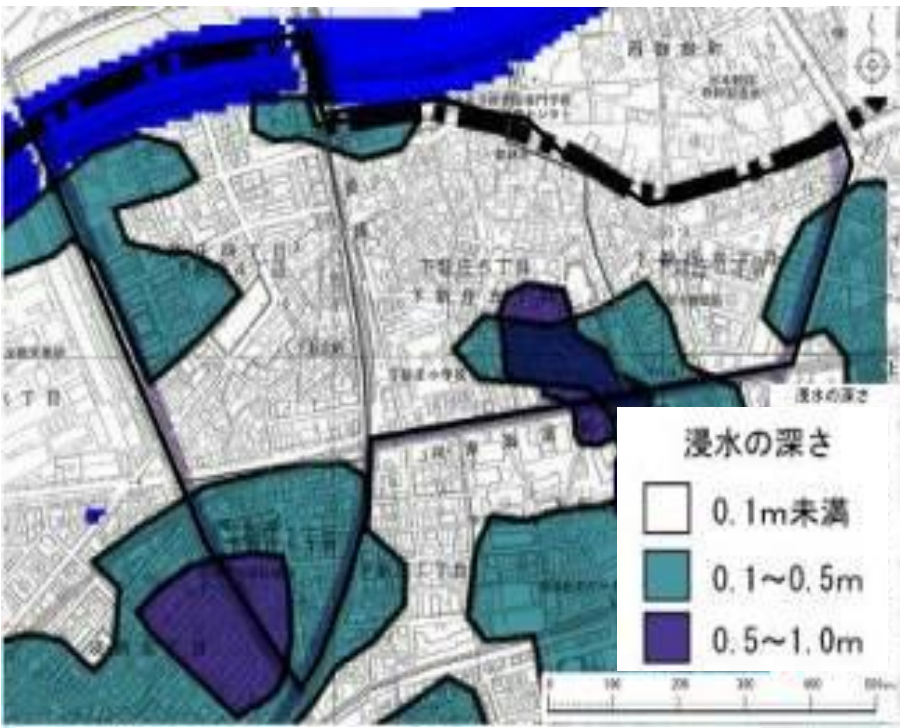
2-3 地域防災計画（例：下新庄地域）（外水氾濫予測図（淀川））



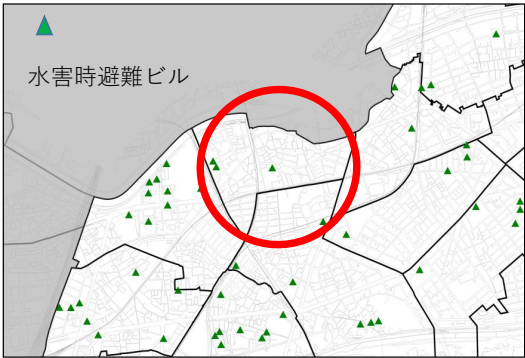
作図）ランドシステム研究所、岡本



2-4 地域防災計画（例：下新庄地域）（内水氾濫予測図）



作図）ランドシステム研究所、岡本



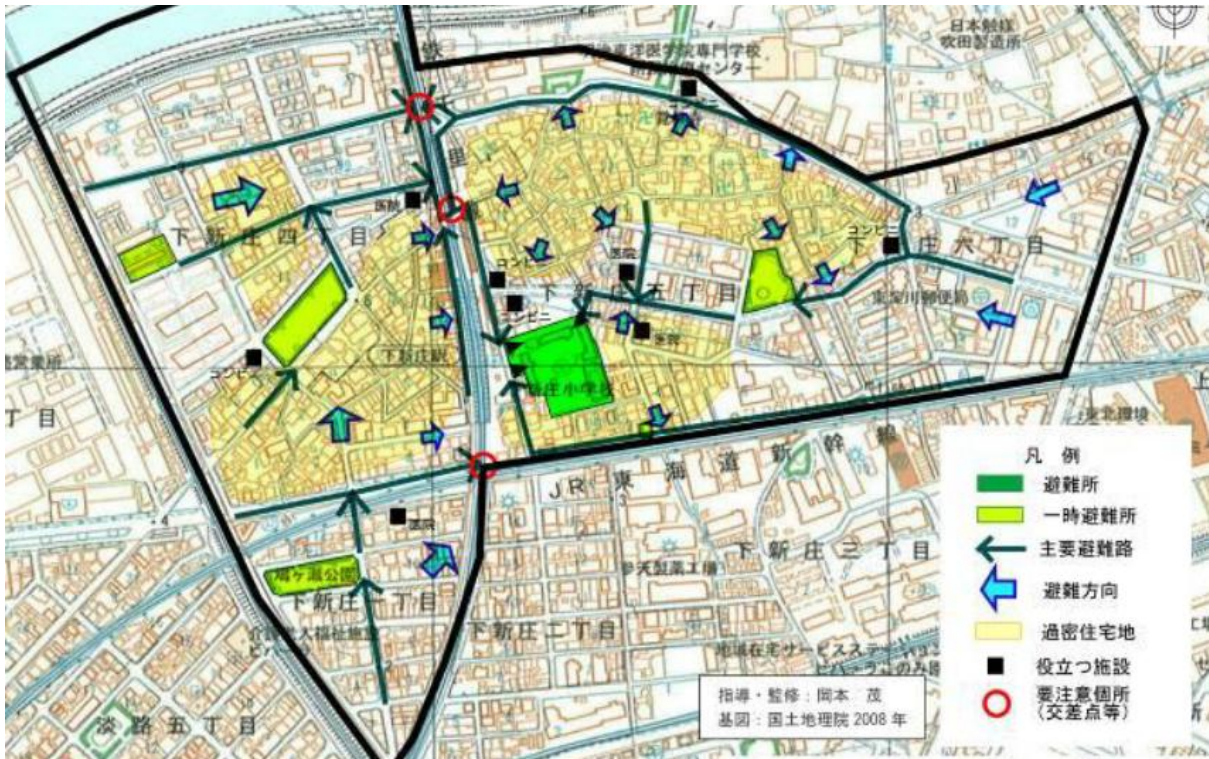


2-5 地域防災計画（例：下新庄地域）（防災マップ【水害時】）



28

2-6 地域防災計画（例：下新庄地域）（防災マップ【地震時】）



29



### 3 災害対策基本法の改正（令和3年）の内容

30

#### 【参考】 災害関連法令の体系



31

## 3-1 近年頻発する豪雨災害における高齢者等への被害の集中

内閣府 R3全国介護保険・高齢者保健福祉担当課長会議資料より抜粋

### ●平成30年7月豪雨

愛媛県、岡山県、広島県の死者数のうち、60歳以上の死者数の割合

→**約70%** (131人/199人) (高齢者の死者数/全体死者数)

(うち市区町村別死者数最大の倉敷市真備町における70歳以上の割合  
約80% (45人/51人))

### ●令和元年台風第19号

全体の死者数のうち、65歳以上の死者数の割合

→**約65%** (55人/84人)

### ●令和2年7月豪雨

全体の死者数のうち、65歳以上の死者数の割合

→**約79%** (63人/80人)

(うち熊本県 約85% (55人/65人))

注：本資料中に記載している死者数等の数値は、2020年12月24日に公表された「令和元年台風第19号等を踏まえた高齢者等の避難のあり方について（最終とりまとめ）」本文中に記載されているものであり、最新値とは異なる可能性があります。

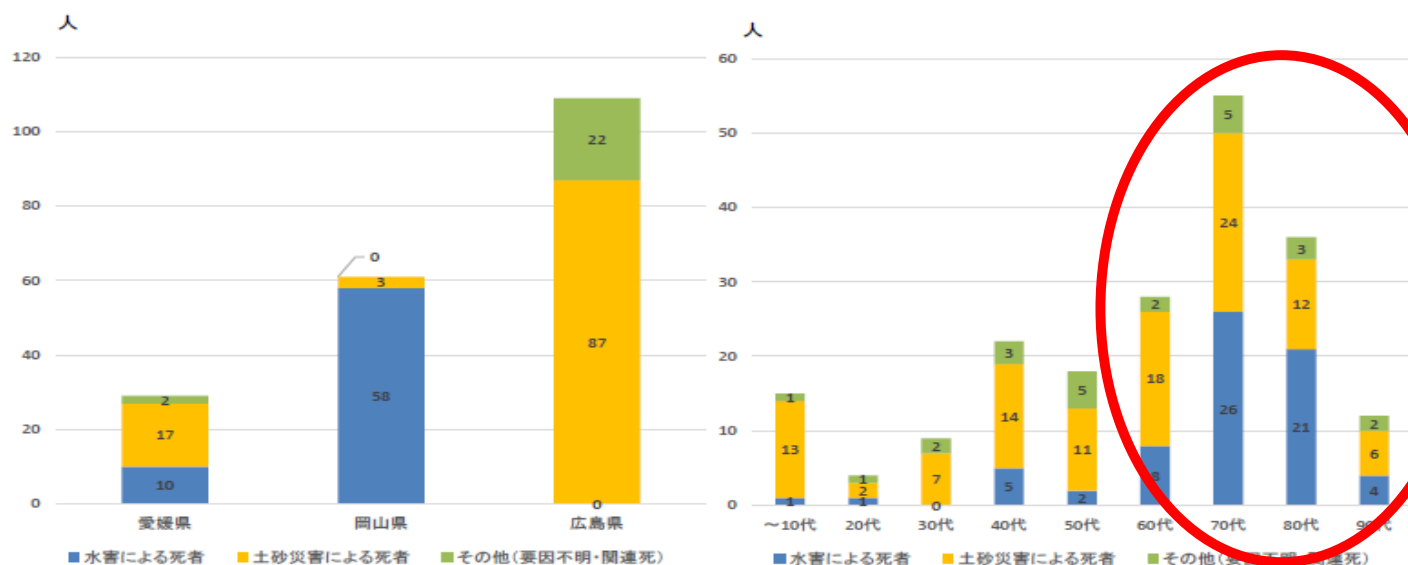
32

## 3-2

### 平成30年7月豪雨による人的被害の特徴

平成30年7月豪雨による水害・土砂災害からの避難に関するワーキンググループ資料より抜粋

被害の大きかった愛媛県、岡山県、広島県での死者数のうち、  
60台以上の割合は約7割



3県の原因別死者数

3県の年齢別死者数

3県からの提供データをもとに内閣府にて作成

33



### 3-3 令和3年の災害対策基本法改正の趣旨、内容

改正趣旨 : 頻発する自然災害に対応して、災害時における円滑かつ迅速な避難の確保を図るため

改正内容 : 避難勧告・避難指示の一本化  
個別避難計画の作成等

34

## 4 適切な避難行動（水害）

35

# 4-1【市町村による避難情報の適切な発令】

【内閣府チラシ】

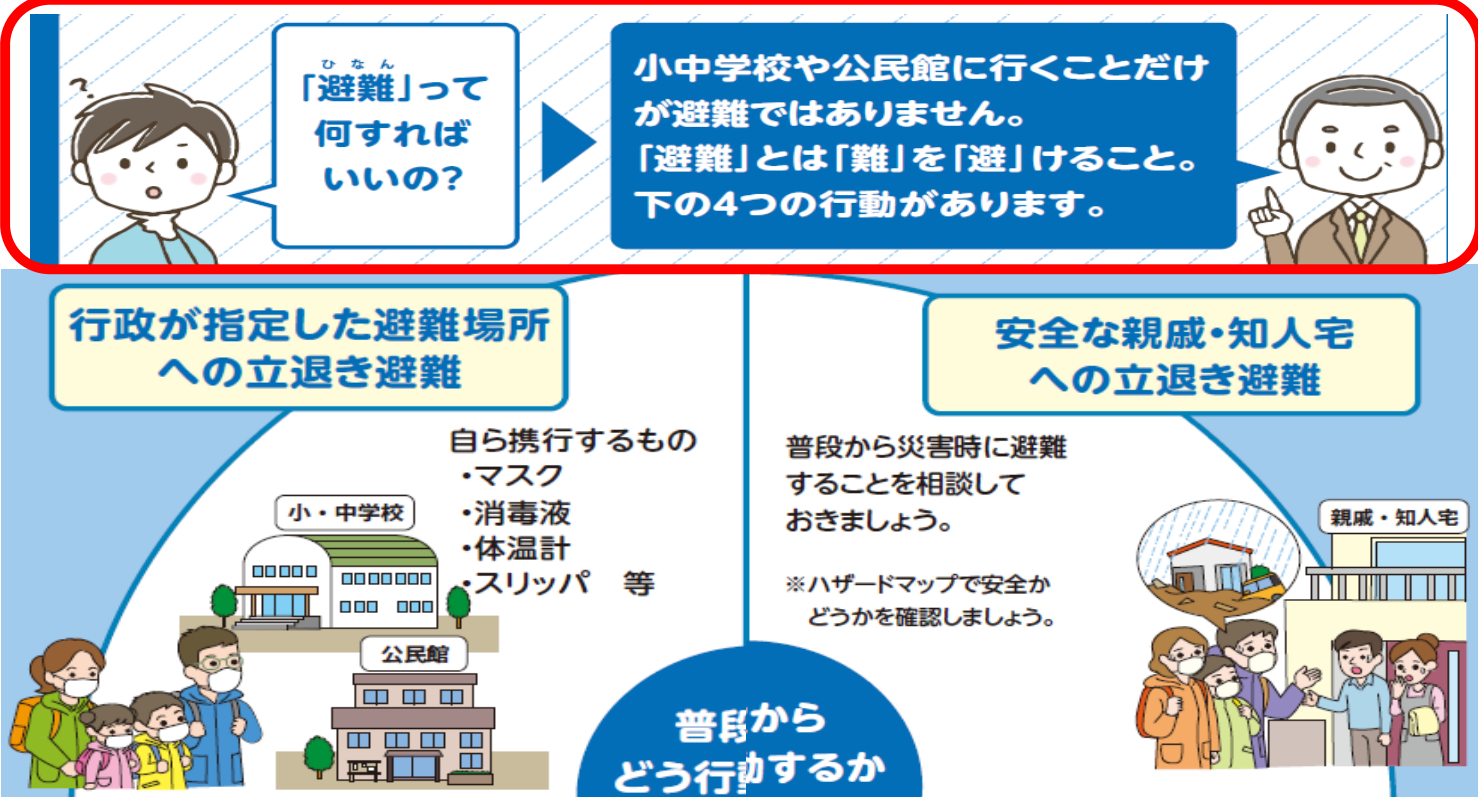


画像：内閣府「新たな避難情報に関するポスター・チラシ」より

36

# 4-2【住民の適切な避難行動の促進】

【内閣府チラシ】



37

## 4-3 【住民の適切な避難行動の促進】

決めておき  
ましょう

安全なホテル・旅館  
への立退き避難



通常の宿泊料が必要です。事前に予約・確認しましょう。

※ハザードマップで安全かどうかを確認しましょう。

屋内安全確保

ハザードマップで以下の「3つの条件」を確認し自宅にいても大丈夫かを確認する必要があります。

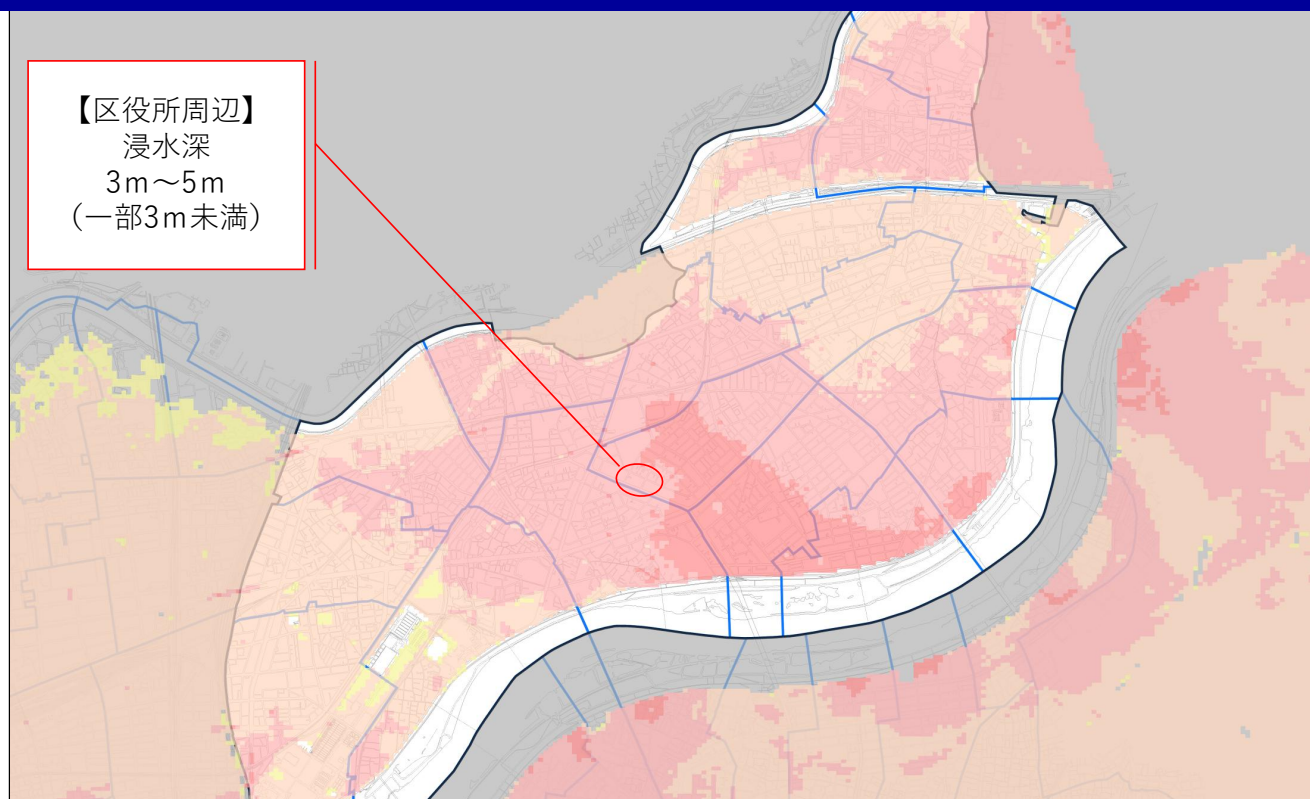
——— 想定最大浸水深

※土砂災害の危険がある区域では立退き避難が原則です。



38

【参考】 東淀川区・洪水浸水想定（淀川が氾濫した場合）



39



## エリアメール・緊急速報メール

ページ番号：138830

2024年4月1日

### エリアメール・緊急速報メールについて

大阪市では、災害が発生、又は発生する恐れがある場合において発令する避難情報などの緊急かつ重要な情報を、NTTドコモが提供する緊急速報メールサービス（エリアメール）やKDDI、ソフトバンクモバイル、楽天モバイル等が提供する緊急速報メールサービスを利用し、携帯電話（スマートフォン、タブレットを含む。）に配信します。

40

### 【参考】避難情報などの配信:エリアメール

国土交通省HP「緊急エリアメールの取り組みについて」から抜粋

メールの宛先がエリア（具体的には市区町村単位）となり、**指定されたエリア内の対応携帯電話に一斉に着信するサービスです。**

従来の電子メール



メールアドレス宛に送信



To : xxx@docomo.ne.jp



※宛先のメールアドレスを持つ携帯電話が受信

緊急速報メール



エリア宛に送信



To : ○○市



※エリア内の対応携帯電話（スマートフォン含む）が受信

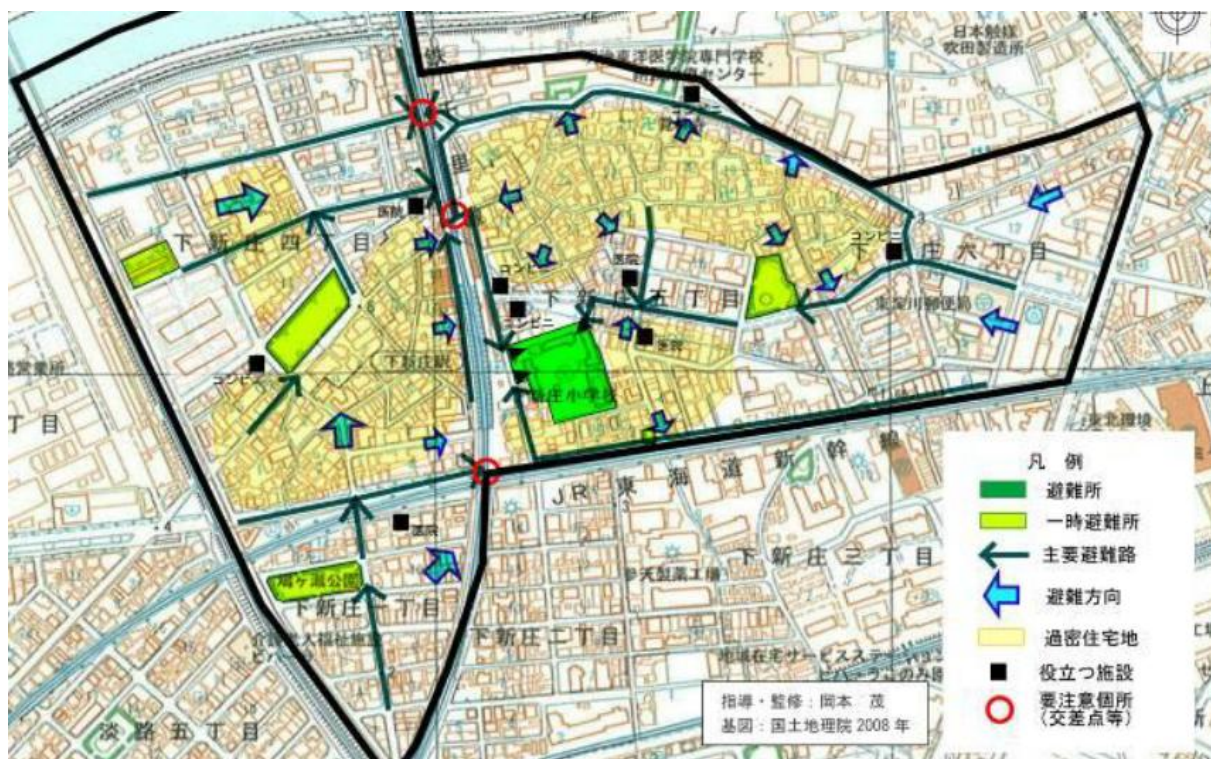
事前のメールアドレス登録が不要のため、  
このエリアへの**通勤者や旅行者**にも着信します。

41

## 5 適切な避難行動（地震）

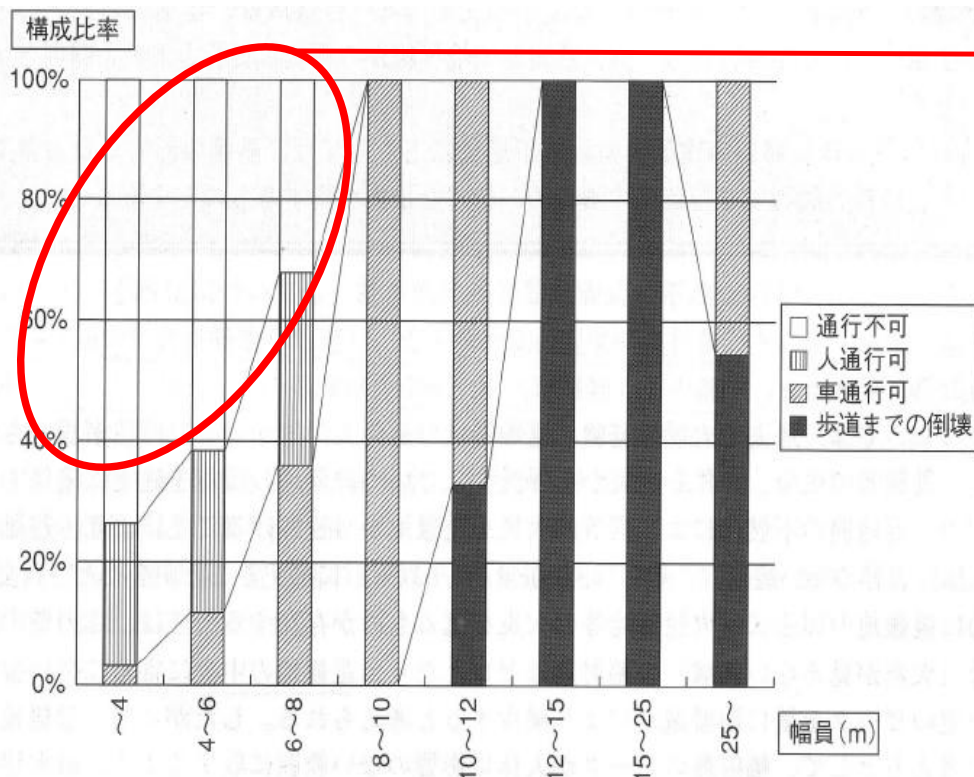
42

### 5-1 下新庄地域防災計画（防災マップ【地震時】）



43





### 【阪神・淡路大震災】

建物等の倒壊に伴う道路閉塞により、

- ・ 幅員 4 m 未満の道路では約 73%
- ・ 幅員 4 ~ 6 m の道路では約 63%
- ・ 幅員 6 ~ 8 m の道路では約 33% が歩行者も通行不可となった。

44

## 5-2 【各町会ごとの一時避難場所】

- ・ 「各町会ごとの一時避難場所」は、災害発生時、安否確認や救出・救護を行うため、町会ごとで一時的に集まる場所です。
- ・ 東淀川区では、令和5年度から、各地域で「各町会ごとの一時避難場所」を設定した防災訓練が行われるよう啓発しています。
- ・ なお、地震発生時には、各町会ごとの一時避難場所で安否確認を行った後、自宅が安全な場合には、災害時避難所に行かずに、自宅で生活続ける「在宅避難」をお願いします。

(いざというとき、在宅避難を可能にするために、事前の準備をお願いします。)

45

## 【参考】 防災学習会)



46

## 【参考】 防災訓練



・震度6強の地震が午前9時に発災した想定で  
各町会の一時避難場所に集合



・避難所までの避難経路の確認

47



## 【参考】防災訓練



- ・施設の安全確認と避難所受付が準備できるまで小学校校庭で待機



・区役所防災担当による初期初動対応に関する  
学習会

**【参考】東淀川区役所：個別避難計画の様式**

個別避難計画 記載例 (概)				作成年月日●●月●●日 ●●日 ●●日	
氏 名		●●姓	●●姓	●●姓	●●姓
フリガナ	トモシゴロダワ イチロウ		性 別	男性	
姓 名	東 渡 川 一 郎		生 年 月 日 (西 暦)	●●年 ●●月 ●●日 生 (●● 歳)	
住 所	大阪府東淀川区堂新丁1番4号 ハイツ東淀川区102号				
電話 (FAX)	自宅 06-●●●●●-●●●● 携帯		FAX		
メールアドレス					
避難所を希望する 理由とする理由	夫が不自由なため、ひとりで避難所への移動ができず、通常の生活をするのに難を必要としているため。				
避難の手続きを要する方 (避難支援者無難者) ①					
フリガナ	●●姓 ●●氏 (避難希望の氏名を記載)				
氏 名	●●姓 ●●氏				
姓 名・住所	大阪府東淀川区●●●●丁目●●番●●号				
連絡先	06-●●●●●-●●●●●				
避難の手続きを要する方 (避難支援者無難者) ②					
フリガナ	オオサキ タロウ (避難希望の氏名を記載)				
氏 名	大 阪 太 郎				
姓 名・住所	大阪府東淀川区●●●●丁目●●番●●号				
連絡先	090-×××××-××××				
緊急時の連絡先①					
フリガナ	ヒガシナダガワ ジロウ			本人との 関係	弟
氏 名	東 渡 川 二 郎				
住 所	大阪府東淀川区●●●●丁目●●番●●号				
連絡先	自宅 06-●●●●●-●●●● 携帯 090-●●●●●-●●●●			FAX	
緊急時の連絡先②					
フリガナ				本人との 関係	
氏 名					
住 所					
連絡先	自宅			携帯 FAX	
避難時の避難場所	等閑天候、水曜10時〜16時にサードビルへ通所				
避難時の医薬品	注射 (インスリン)				
避難中の食料 又は飲料の名称	無難。食内用、変形性膝関節症				
<p>右前掲 避難所を要する上は、災害時の避難支援者無難者であることにより記載。</p> <p>左前掲 避難所を要する上は、避難支援者無難者であることにより記載。</p>					

[illegible]

## 6 地域別防災計画の更新について

50

### 6 地域別防災計画の更新(災害発生時における各種防災活動ルールの再確認)

- ・ 防災訓練や防災学習会を通じ、災害発生時における
  - 各町会ごとの一時避難場所
  - 避難目的地までの避難経路
  - 災害時避難所の開設、運営の内容

の確認を行ない、必要に応じて地域別防災計画を更新していくことが重要です。

51



ご清聴ありがとうございました。